

日本学生支援機構 大学院第一種奨学金
令和5年度「特に優れた業績による返還免除」申請手続きについて

大学院で第一種奨学金の貸与を受けた学生であって、貸与期間中に特に優れた業績を挙げた者として日本学生支援機構が認定した人を対象に、その奨学金の全額または半額を返還免除する制度です。
申請を希望する場合は、本紙を熟読のうえ、申請してください。
ただし、大学の推薦枠に限りがあるため、申請者全員が免除される訳ではありません。

1. 申請対象者

- (1) 大学院第一種奨学生であって令和5年度に貸与が終了する者のうち、当該奨学金の貸与期間中に特に優れた業績を挙げたと認められる者
- (2) 令和4年度において、新型コロナウイルス感染症の影響により、貸与期間中に業績を上げることができず、「令和4年度 業績優秀者返還免除申請期間延長届」を提出した者

(注) 令和5年度以降に博士（後期）課程及び博士医・歯・薬・獣医学課程において第一種奨学生として採用された者で、博士課程在学中に国立研究開発法人科学技術振興機構（JST）が実施する「科学技術イノベーション創出に向けた大学フェローシップ創設事業」又は「次世代研究者挑戦的研究プログラム」の支援を受けた者は、対象外となります。

【留意事項】

- ・所定の期限までに「リレー口座」を登録していることが必要です。
- ・令和5年度中に在籍する課程を修了（予定）かどうかは要件ではありません。貸与満期終了以外にも、辞退、退学、早期修了の方も対象です。
- ・返還免除内定者も申請が必要です。
- ・令和6年3月までに「辞退（日本学術振興会特別研究員採用内定者を含む。）」又は「退学」する予定の方も今年度の申請対象者です。来年度では申請できませんのでご注意ください。なお、申請する場合は事前に「異動願（辞退）」を提出してください。
- ・令和5年12月までに修了、退学等により貸与が終了した方は、本制度の結果が出る前に返還が始まる場合があります。本制度への申請による返還期限の猶予を希望する場合は「奨学金返還期限猶予願」の事由欄「その他」に「特に優れた業績による返還免除申請中」と記入し、「（様式1）業績優秀者返還免除申請書」のコピーと併せて提出してください。なお、引き続き在学する場合は、スカラネットパーソナルより「在学猶予申請」を行うことで猶予されます。

2. 今年度の推薦枠

区 分	推 薦 枠	貸与終了者数（対象者）
修 士 ・ 博 士 前 期 課 程	73	240
専 門 職 学 位 課 程	4	10
博 士 後 期 課 程	4	11

3. 申請の流れ

- ①千葉大学の奨学金制度のホームページから様式をダウンロードする。
(URL : <https://www.chiba-u.ac.jp/students/payment/scholarship.html>)
- ②「(様式1) 業績優秀者返還免除申請書」の作成及び業績を証明する資料の準備を行う。
業績の内容及び証明資料については「【別表】業績及び証明資料」を参照のこと。
- ③指導教員に②で作成・準備した書類一式及び「【指導教員向け】日本学生支援機構「特に優れた業績による返還免除」申請者の業績の確認について(依頼)」を共有し、業績の確認及びGoogle フォームから「【別紙】評価項目」のアップロードを依頼する。
- ④Google フォームから必要事項への回答及び必要書類のアップロードを行う。

4. 申請書類

以下の URL の Google フォームにアップロードしてください(詳細後述)。

Google フォームには原則千葉大学の Google アカウントからアクセスしてください。

※千葉大学の Google アカウントを使用できない方は後述の問合せ先までご連絡ください。

[令和5年度特に優れた業績による返還免除申請\(評価\)フォーム](#)

	アップロードする書類(電子ファイル)
申請者	・(様式1) 業績優秀者返還免除申請書 ・特に優れた業績を証明する資料
指導教員	・【別紙】評価項目

※申請書類に不備等があった場合は[原則千葉大学 Gmail アドレス\(学籍番号@student.gs.chiba-u.jp\)へ照会します。](#)メールを見落とすことがないように書類提出後もこまめに確認をしてください。なお、照会に応じない場合は選考対象から除外します。

※申請書類は返却できません。予めご了承ください。

5. Google フォーム回答期限

令和6年1月31日(水) 17時

6. 結果発表について

令和6年7月中旬に Google フォームで回答いただいたメールアドレス宛てに通知します(学内選考を通過しなかった者を含みます)。また、採用者には日本学生支援機構より7月下旬に直接採用決定通知が送付される予定です。

7. お問い合わせ先

記録を残すため原則メールにてお問い合わせください。

学務部学生支援課生活支援係 gakushi-shougaku@chiba-u.jp

《Google フォームにアップロードするファイルについて》

申請者が Google フォームにアップロードするファイルは 2 つあります。

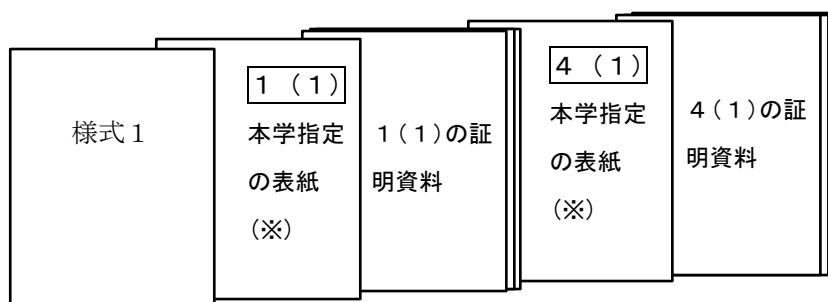
事前に準備してから Google フォームへの回答を始めてください。

1. 学内審査用ファイル

ファイルの種類	項目	ファイル名	最大ページ数
PDF	「(様式1) 業績優秀者返還免除申請書」及び申請する <u>全ての業績</u> を証明する資料を1つのPDFファイルに結合したもの	「学生証番号」＋ 「氏名」＋「全業績」 (間にスペースやアンダーバーを入れないこと)	制限なし (10MB まで)

〈学内審査用ファイル (PDF ファイル) の作成方法〉

(例)



様式1と全ての業績を証明する資料を，図のように1つのPDFファイルに結合してください。

(※)「03_【貸与終了時】【別表】業績及び証明資料」内のシートを使用してください。

＜留意点＞

- ・様式1をファイル全体の先頭にする。
- ・提出する全ての業績について，番号の小さい順から並べる。
- ・必ず本学指定の表紙を1つの業績につき1部作成し，各業績を証明する資料の先頭とすること。

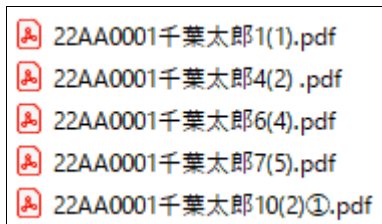
2. 日本学生支援機構提出用ファイル（1. で用意したファイルの一部を抜粋したもの）

ファイルの種類	項目	ファイル名 （「学生証番号」 ＋「氏名」＋「○○」） （間にスペースやアンダーバーを入れないこと）	最大ページ数 （本学指定の表紙は添付不要）
1つのzipファイルに圧縮する （個々のファイルはPDF） （次ページ参照）	（様式1）業績優秀者返還免除申請書 （全員必須）	「申請書」	制限なし
	以下の1～10の各項目について、最大ページ数以内でPDFファイルを作成すること。 業績が複数ある場合は、最も重要と考える業績を1つだけ選択すること。		
	1. 学位論文その他の研究論文	「1(1)～(6)」のうち該当するもの （※）	4
	2. 特定の課題についての研究成果の審査をもって修士論文の審査に代えた場合	「2」	3
	3. 試験及び審査の結果をもって修士論文の審査に代えた場合	「3」	3
	4. 専攻分野に著書、データベースその他の著作物で高い評価を得た場合	「4(1)～(7)」のうち該当するもの	3
	5. 発明	「5(1)～(2)」のうち該当するもの	3
	6. 授業科目の成績	「6(1)～(5)」のうち該当するもの	2
	7. 研究又は教育に係る補助業務の実績	「7(1)～(12)」のうち該当するもの	3
	8. 専攻分野に関連した音楽、演劇、美術その他芸術の発表会における成績	「8(1)～(3)」のうち該当するもの	3
	9. 専攻分野に関連したスポーツの競技会における成績	「9(1)～(3)」のうち該当するもの	3
	10. 専攻分野に関連したボランティア活動その他の社会貢献活動の実績	「10(1)～(3)」のうち該当するもの	3

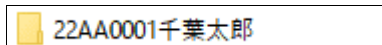
（※）博士課程においては「博士課程の業績評価に関するガイドライン」を満たしている業績を優先

〈日本学生支援機構提出用ファイル(zip ファイル)の作成方法〉

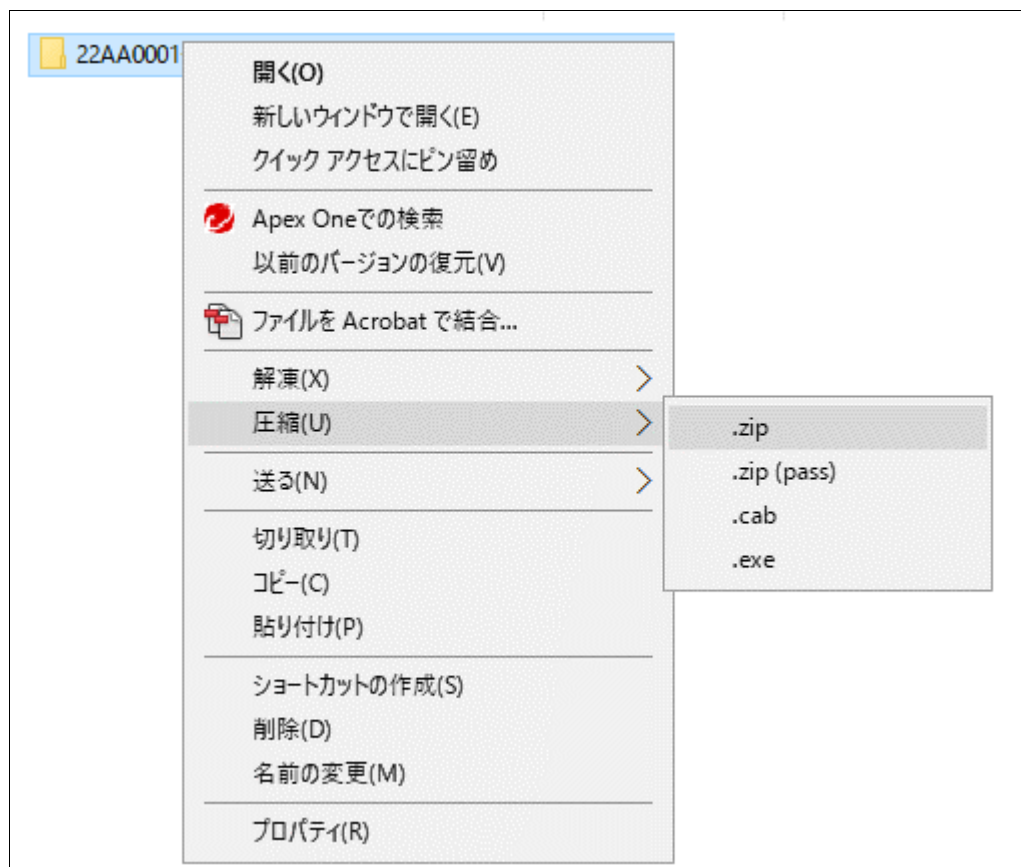
① PDF ファイルを作成する（ファイル名は「学生証番号」＋「氏名」＋「業績番号」）。



② ①の PDF ファイルを 1 つのフォルダに格納する（フォルダ名は「学生証番号」＋「氏名」）。



③ ②のフォルダを zip ファイルに圧縮する。



④ ③で圧縮した zip ファイルを Google フォームでアップロードする。